

大口町で活躍する
ローカルヒーローとは？

地域の特産品や観光地、イベントなどをPRするため、全国各地ではマスコットキャラクターが数多く誕生しており、その姿を見ただけで自然に笑みがこぼれてしまうような、ゆるい姿形を持つキャラクターが今、大人気となっている。

ところが、kureyonエリアである大口町で活躍しているのは「おおぐち元気戦隊ダッシュマン」というご当地ヒーローだ。様々なイベントで姿を現す彼らは、激しいアクションを取り入れたショーを繰り広げ、多くの声援を集めている。

町民の前に初めて登場してから10年たった今でも子供からお年寄りまで大人気だ。果たしてこのダッシュマンとはどんなヒーローなのか。とある場所に会いに行ってみた。

役場職員の声で誕生した 大口町の戦隊ヒーロー

ダッシュマンが初めて大口町の人々の前に登場したのは2004年11月に開催された大

口ふれあいまつりだ。当時、ふれあいまつりは大口町が主催する町民行事であったため、大口町役場の職員がおまつりプロジェクトチームを結成。

「町の人々が喜んでくれる目玉企画をつくりたい！」

このテーマのもと、いろいろな企画案が出される中で「大口町のアクションヒーローを作ったらどうか」という声があがった。その頃はすでに地域活性化のために活躍するローカルヒーローが存在している地域も多かったことに加え、プロジェクトチームの中にストーリー構成や舞台・音響演出などを経験したことがある元劇団員がいたこと、学生時代にアクションヒーローのキャストのアルバイト経験者がいたことから、企画が本格化。それは2004年5月のことだった。

その後、ヒーローのデザインは赤・青・黄色の三色をベースカラーとした三人組に決定。コスチュームや小物などの制作は専門の会社に依頼しただけあって、かなり本格的に作られている。ストーリーや舞台演出などはすべてプロジェクト内の職員手づくり。11月のふれあいまつり本番での披露に向けて、練習を重ねられた。

情熱燃やして駆け回る
情熱の赤
ダッシュレッド

努力の分だけ報われる
努力の黄
ダッシュイエロー

ダッシュマンのヒ・ミツ
ダッシュイエローとダッシュブルーは実は夫婦。だけど、ダッシュレッドはその妻をまだ知らないのだそう。ダッシュイエローとブルーの子供「ダッシュグリーン」が近い将来皆さんの前に登場するかも！

真心もって人助け
真心の青
ダッシュブルー

大口町民をダラダラさせる
秘密結社「ダラーク」と戦う
ダッシュマン

ダッシュマンは火の属性を持つ「ダッシュレッド」、水の属性を持つ「ダッシュブルー」、雷の属性を持つ「ダッシュイエロー」の三人組。実はこの「ダッシュマン」というネーミングは大口町の小中学生から募集して決められたそう。

ダッシュレッドはかなりの熱血漢で、リーダー的存在。ダッシュブルーは紅一点の心優しいヒロイン。ダッシュイエローはかなりの努力家。しかしちょっとお調子者で天然な部分もあるらしい。

そんな3人の敵となるのが秘密結社「ダラーク」だ。いつもどこかの施設を占拠してはその場所でダラダラ過ごし、やりたい放題の悪者だ。大口町民もダラダラした人間にしようとする企み、イベント会場など町民が集まる場所に現れては、イベント開催の邪魔をしている。

そんなダラークを倒し、町民に元気を与え、地域が元気になるようにいつもバトルをし、ダラークと闘い続けているのがダッシュマンなのだ。ダラークとの戦いはいつも順調



大口町を守る
ダッシュマン
様々な場所で
平和を守っているよ



誕生10年! 大口町のローカルヒーロー おおぐち元気戦隊 ダッシュマン

全国各地で大ブームを巻き起こしているご当地マスコットキャラクター。大口町では、街を元気にするために戦い続ける戦隊ヒーロー「ダッシュマン」が根強い人気を誇っている。

ダラダラ
させて
やるぞ~

秘密結社
ダラーク



なわけではなく、苦戦するときもあるが、そんなときに子供たちから受けた声援がエネルギーとなり、ダッシュマンはダラークを見事に倒し、イベントはさらに活気づく。

ダッシュマンの活動コンセプトは「町民が元気になる、地域が元気になる」という活動。大口町や商工会主催のイベントをはじめ、交通安全、あいさつ運動、高齢者施設への慰問、町内企業主催イベントへの出勤など、地域活性化のための要望を受ければ駆けつけているそう。

現在、大口町職員としてダッシュマンの活動はしておらず、まちづくり住民団体としてボランティア活動をしている。結成当時に比べ環境や状況が大きく異なり、